

とみや議会だより

第9号



▲うばすぎ
姥杉

平成29年度決算を認定P 2 ~

一般質問P 9 ~

よりよいまちづくりのためにP19~
委員会活動

2018年(平成30年) 11月 1日発行

発行責任者/富谷市議会議長
編集/議会広報調査特別委員会

〒981-3392
宮城県富谷市富谷坂松田30番地
Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷市議会

検索

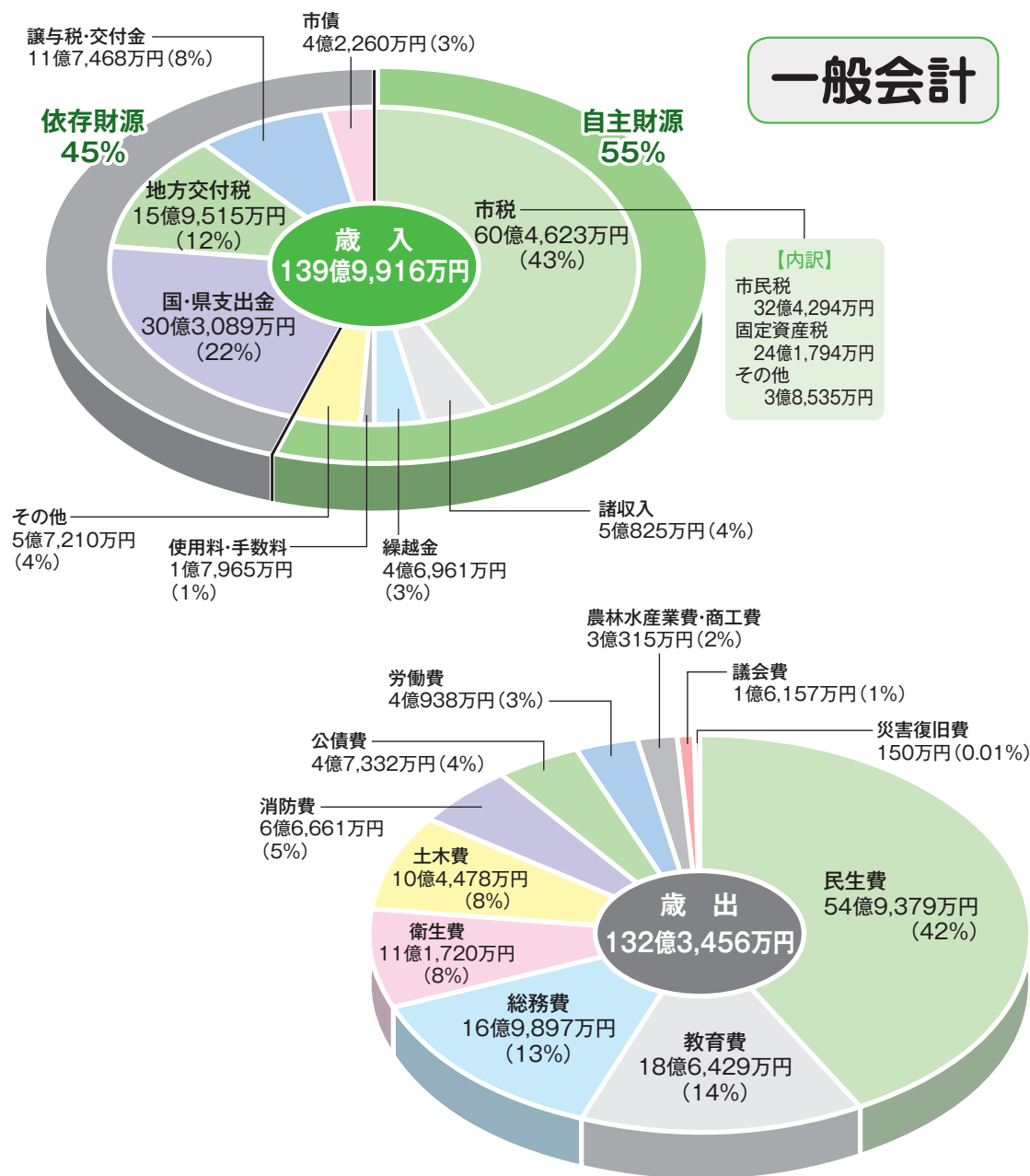


平成29年度 決算を認定

平成30年第3回定例会は、8月29日から9月14日までの17日間の会期で開かれました。

平成29年度の一般会計と国民健康保険特別会計等の各種決算と、平成30年度補正予算、人事案件、富谷市介護保険条例の一部改正など15議案、諮問1件、決算認定6件が提出されました。慎重に審議した結果、全件可決しました。

一般質問は4日間にわたり、17人の議員が、31件について市政をただしました。



平成29年度 各種会計決算の状況

種別	歳入	歳出	収支差引	
一般会計	139億9,916万円	132億3,456万円	7億6,460万円	
特別会計	国民健康保険	43億8,952万円	42億8,402万円	1億 550万円
	下水道事業	8億9,151万円	8億6,235万円	2,916万円
	介護保険	25億 108万円	24億8,381万円	1,727万円
	後期高齢者医療	3億2,743万円	3億1,791万円	952万円
水道事業	収益勘定	11億2,948万円	10億8,768万円	4,180万円
	資本勘定	0円	1億4,328万円	△1億4,328万円

主なつかいみち

民生費



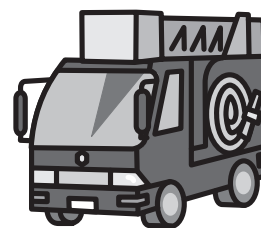
- 認可保育所運営事業
7億3,204万円
- 子ども医療費助成事業
2億8,126万円
- 障害児通所支援事業
1億8,917万円

教育費



- 学校給食センター運営・維持管理事業
4億4,549万円
- 幼稚園就園奨励費補助事業
1億3,259万円
- 公民館維持管理事業
1億1,501万円

消防費



- 黒川地域行政事務組合負担金
6億 99万円
- 消防団員設置・運営事業
1,774万円
- 消防ポンプ整備事業
1,229万円

土木費



- 市道維持管理事業
1億9,187万円
- 一般公園維持管理事業
1億1,203万円
- 側溝整備事業
8,595万円

衛生費



- 一般廃棄物収集運搬処理事業
2億2,758万円
- 住民検診事業
1億6,044万円
- 母子保健感染症予防事業
1億1,319万円

総務費



- 公有財産維持管理事業
9,182万円
- 防犯灯維持管理事業
5,939万円
- 市民バス運営事業
4,073万円

歳入歳出のあらまし

平成29年度の一般会計の決算は、歳入が139億9,916万円、歳出が132億3,456万円で前年度比、歳入0.8%、歳出0.9%の増となりました。

歳入・歳出増加の主な要因は、生活保護などの事務権限の委譲が通年化したことなどにより歳出が増加し、歳入はこの財源となる国庫支出金などが増加したためです。

実質収支は6億724万円の黒字決算となり、平成30年度事業に充てるほか30年度以降の財源不足に備え3億500万円を基金に積み立てました。

歳入は、市独自の自主財源と、国・県からの依存財源に分けられます。平成29年度の自主財源は歳入の約55%です。歳出は、民生費が全体の約42%を占めています。

農林水産業費・商工費



- 富谷市まちづくり産業交流プラザ整備事業
3億9,276万円
- 中小企業制度融資事業
1億1,236万円
- とみや国際スイーツ博覧会事業
2,607万円

29年度 決算審査および監査意見 こんな質疑がありました

平成29年度の一般会計・特別会計および企業会計については、議長を除く19人の議員で構成する決算審査特別委員会が設置され、慎重に審議しました。

同委員会は9月6日から9月11日まで審査を行い、採決の結果賛成多数で原案のとおり認定されました。

監査委員の意見および審査中にあつた主な質疑は、次のとおりです。

監査委員の 意見

市制施行後初の通年決算となつた平成29年度の一般会計、特別会計の決算総額は、歳入で221億870万円、歳出で211億8264万円となつている。一般会計の歳入は前年度より1億1728万円増額、歳出では1億2229万円の増額となつている。

主な要因は、歳入で市税と市制移行による事務権限委譲の通年化により国庫支出金の増額などがある。地方交付税においては減額となり、財政調

整基金から繰り入れしたものである。

歳出については、労働費において、まちづくり産業交流プラザ整備事業により大幅に増加したが、災害復旧費では減少したものである。

審査の結果といたしまして、いずれも関係法令に準拠して作成されており、計数は証書類と符合し正確であり、予算執行状況についておおむね適正であると認めました。

富谷市代表監査委員

眞山巳千子

総務・財政

ふるさと納税

問 ふるさと納税が平成28年度18件に対し、平成29年度は332件と増加している要因は。

答 平成29年9月からポータルサイトの活用により増えている状況です。

コンビニ納付

問 コンビニ納付数の取り扱いの結果は。

答 4月から7月期の昨

年と今年の同期で0・43ポイント増となっており、今後徐々に増えていくと考えています。

土砂災害危険箇所

問 土砂災害危険箇所の周知の方法は。

答 市のホームページ、市制施行記念タウンページで公表しています。

市民バス

問 時間帯によって利用者数が大きく違います。効率の良い運行は。

答 今年度行っているグランドデザインの中心で、



市政懇談会

問 市民が開催を希望していますが。

答 今年度からは、市側から広く呼びかけて開催したいと思えます。

わくわく市民会議

問 テーマの決め方は。

答 行政課題、地域課題を検討し、年度毎に必要な内容を設定しています。

問 検証の意味もふまえて、もう一度同じテーマで行つては。

答 これまでの参加者にも声をかけ、もう一度お話しできる機会を設けていきたいです。

ご当地ナンバー

問 市の宣伝にもなります。今後の取り組みは。

答 ご当地ナンバー取得の推進を図っていきます。

教育・福祉

給食

- 問** 1日の調理能力7000食は、今後調理能力不足になりませんか。
- 答** 現状で大丈夫です。
- 問** 民間委託の考えは。
- 答** 現在検討中です。
- 問** 地場産品の導入状況は。
- 答** 13・1%です。
- 問** 昨年度からどの程度増加していますか。
- 答** 2・3%の増です。
- 問** 今後の検討は。
- 答** 給食センターがセンター方式ということや、生産者の供給体制などふまえ、他の自治体の事例も参考に検討します。

健診

- 問** 女性のがん検診率が下がっている原因は。
- 答** 平成28年10月からの短時間労働者の社会保険の適用等の影響です。



生活保護

- 問** 財源内訳は。
- 答** 4分の3が国庫負担金となっています。

いじめ問題

- 問** 今後の取り組みとして、専門分野の人を中心に会議を開催する予定は。
- 答** 専門的知識や指導をいただき行っています。
- 問** いじめに対する先進的な取り組みは。
- 答** 児童生徒、保護者と連携を深め、しっかりと対応していきます。

不登校

- 問** 体制強化が図られたことによる以前の違いは。
- 答** よりきめ細かく対応しています。
- 問** 発達障害による不登校の状況は。
- 答** 家庭の問題や問題行動、友人とのトラブルなどさまざまです。
- 問** 不登校とならないための取り組みは。
- 答** 学び合い推進事業を進めています。

産業・建設

道路・側溝整備

- 問** 団地内の道路現状を把握した整備計画は。
- 答** 一般財源で計画的に整備します。
- 問** 側溝整備と路面舗装を同時にやる考えは。
- 答** 今後も財源、経済性を考慮し進めます。

企業誘致

- 問** 名古屋・東京の企業誘致セミナーに参加した企業のうち、富谷市に関心を持った企業数は。
- 答** 約20社です。

農業振興

- 問** 認定農業者への支援策は。
- 答** 農業経営に必要な借入金の利子補給や経営支援です。

有害鳥獣対策

- 問** イノシシ被害の対策は。
- 答** 一ノ関、二ノ関、志戸田地区でワイヤーメッシュを設置します。

国際スウィーツ博

- 問** 交流人口の目標は。
- 答** 5万2000人を目標としています。

合併浄化槽

- 問** 合併処理浄化槽の普



- 及状況と普及率は。
- 答** 対象戸数が574戸のうち、設置戸数は424戸です。設置率は73・49%です。

市営住宅

- 問** ペアガラスへの改修が必要では。
- 答** 入れ替えを検討します。
- 問** クーラー導入が必要では。
- 答** 個人設置が基本です。

一般会計

討論



行財政改革と 拠点整備が進んだ

賛成 浅野 直子 議員

放課後児童クラブや認定子ども園の整備、医療費助成など、子育て世代の支援体制を整えました。また、旧役場庁舎の整備に、さまざまな情報を

活かし地方創生拠点整備交付金を活用して、産業・創業の起点軸に発想を転換し、そこに歴史を語る民俗ギャラリーの配置など市民が待ち望んでいた事業を前進させました。

高齢者・障がい者外出支援乗車証事業の継続や健康づくりへの活動、今後の高齢化社会を見据えて積極的な福祉向上と住民サービスを期待し賛成します。

公務員の仕事は 憲法を中心に

反対 佐藤 聖子 議員

富谷市民図書館建設は、基本計画を盾に具体的な表明はなく、中心に座るべき館長も、運営を担う司書の配置もこれからです。

道路整備の要望は非常に多く、予算確保を検討すべきでした。企業立地促進補助金が2社に固定資産税分支出されましたが、雇用促進奨励金の支出はありません。地元雇用確保のため働きかけるべきでした。福祉増進のために仕事を増やす公務員が望まれません。研修・研さんほもちろんですが、中心に憲法がなければならぬと考え反対します。

国民健康保険 特別会計

討論



適切な財政運営に 期待

賛成 西田 嘉博 議員

国保税は、コンビニ収納の導入等により納税しやすい環境整備が整いました。国民健康保険税の現年度収納率が96・2%と高い収納率を保ち、国

保財政の確保が図られています。保険給付費の状況は前年度から約5600万円の増となっています。第2期データヘルス計画および第3期特定健康診査等実施計画に基づき、特定健診や疾病の重症化予防、後発医薬品の利用促進等に取り組み、被保険者の健康増進と医療費の適正化および、適切な財政運営に期待し賛成します。

国保加入者の 負担軽減を

反対 藤原 峻 議員

国保財政調整基金残高は、平成29年度末で約13億3838万円でした。基金は平成30年当初には8億9373万円に減るとの説明でしたが、差額が4億

4465万円とあまりにも異なります。国保加入者の負担軽減のため、国保法77条を活用し子どもの均等割減免、多子世帯の国保料の減免なども検討すべきでした。所得に占める1世帯当たりの国保税の割合は16%です。協会けんぽは国保の約6割、組合健保は2分の1の負担です。全国的に国保加入者の約7割が無職者・不安定雇用労働者です。国や県に国庫負担の拡充を求める必要があり反対します。

都市公園条例の一部改正について

屋外使用の光熱水費の基準を定めます。屋外の公園使用では、これまで光熱水費を一般

常識以上使用するという想定がありませんでした。今後、お茶栽培事業に伴う水やりなどにより、公園屋外での光熱水費の使用が想定されます。

問 具体的に光熱水費に該当するケースは。

答 シルバー人材センターのお茶栽培事業の水やりや、屋外で電気使用を行う場合です。

問 電気については、どのような使用を想定していますか。

答 公園での物品の販売、

音楽などの興行、夜間使用の場合の照明などです。

問 水道料金の確認方法は。

答 申請書に基づき、水道メーターを確認します。

問 電気使用量の確認方法は。

答 申告制で1時間あたり100円になります。

問 具体的な支払い方法は。

答 申告制で申請書に基づき金額を算出、納付書による支払いです。

市道穀田三ノ関線道路用地取得

山林、宅地などの単価の考え方は。買収単価は不動産鑑定評価に基づいています。

問 何らかの価格面の差はありませんか。

答 単価が高いのは宅地です。基本的には道路の構築に必要な範囲の土地のみの買収です。切り土が多く発生する部分は広がっています。

問 鑑定は各地目ごとの単価を評価しましたか。

答 地目ごとです。

問 議会の議決に付す前に本契約にしてみましたか。再発防止の検討は。

答 1事業を1件と捉えるべきところを、1つ1

つの契約案件ごとに適用されるものと誤りました。再発防止のため、財産の取得に関する条例についての研修を行い、今後もしばしば。

問 再発防止のため、知識の継承が重要です。知識を持つ職員の再任用も適切に進める必要があるのでは。

答 参考にします。

補正予算

平成30年度一般会計補正予算は、1億202万円を追加し、予算額は128億1697万円となります。

歳入の主なものは、国庫負担金、繰越金などです。

歳出の主なものは、市民バス乗り継ぎ運行業務、明石台第九町内会設立に関する備品購入や富谷小学校児童クラブの建屋新築に伴う設計業務などです。

また、特別会計補正予算では、国民健康保険、下水道事業、介護保険、

後期高齢者医療、水道事業会計補正予算を原案のとおり可決しました。

問 成田郵便局整備の工事の内容は。

答 成田地区のヤマザワ敷地内に、平成31年度中の開局の報告を受けています。

問 郷田線の道路改良は。

答 郷田線のうち西成田コミュニティセンターまでの道路整備で、片側歩道を設置し、2車線道路で大型バスの乗り入れが可能になる設計です。



答 内容は。市立小・中学校の教室や図書館、職員室など合わせて312室のエアコン設置設計業務です。

●● 主なつかいみち ●●

- 市道維持管理事業
 - ・市道舗装補修工事などです。
 - 2,973万円
- 市道穀田三ノ関線道路改良事業
 - ・国の交付金対象外部分の工事費です。
 - 1,205万円
- 放課後児童クラブ整備事業
 - ・富谷小学校児童クラブ新築に伴う設計業務関係と、富ヶ丘小学校児童クラブの駐車場整備費です。
 - 900万円

第3回定例会（8/29～9/14） 議案採決結果一覧

議案	賛成	反対	議決結果	金子	青柳	若生	長谷川	畑山	齊藤	藤原	佐藤	浅野	西田	菅原	出川	浅野	高橋	佐藤	山路	渡邊	浅野	安住	相澤	提案者	
				透	信義	英俊	る美	和晴	秀行	峻	聖子	武志	嘉博	福治	博一	直子	正俊	克彦	清一	俊一	幹雄	稔幸	榮		
富谷市介護保険条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	市 長 提 案
富谷市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
富谷市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
富谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
富谷市都市公園条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
平成30年度富谷市一般会計補正予算(第3号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
平成30年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
平成30年度富谷市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
平成30年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第2号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
平成30年度富谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
平成30年度富谷市水道事業会計補正予算(第2号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
土地の取得について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
平成30年度市道穀田三ノ関線道路改良工事請負契約の締結について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	16	3	原案同意	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
黒川地域行政事務組合規約の変更に係る協議について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	19	0	原案可決	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
平成29年度富谷市一般会計歳入歳出決算の認定について	17	2	原案承認	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
平成29年度富谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	17	2	原案承認	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
平成29年度富谷市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	19	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
平成29年度富谷市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	19	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
平成29年度富谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	19	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
平成29年度富谷市水道事業会計利益処分及び決算の認定について	19	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	

○賛成 ×反対

※議長(相澤榮)は採決に加わりません。

※「教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて」、「人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて」については、無記名投票のため各議員の賛否は把握できません。

17人の 議員が 問う

一般質問

第3回定例会では17人の議員が質問に立ちました。各議員が行った一般質問の概要を10ページから18ページまで発言順に掲載しています。

一般質問の様子はインターネット録画配信でご覧になれます。

また、一般質問についての詳細は議員にお尋ねください。

No.1 10P 西田 嘉博 議員

- タバコと健康寿命について
- 道路の維持補修について

No.2 10P 山路 清一 議員

- 富谷市の道路維持管理等を問う
- 小中学校にエアコンを

No.3 11P 菅原 福治 議員

- PPP/PFI制度の研究について
- 広域での事業取り組みについて

No.4 11P 渡邊 俊一 議員

- 太子堂団地内の安全対策について問う
- 自然公園の管理整備を急げ

No.5 12P 金子 透 議員

- 富谷の発信事業、今後の取り組みを問う

No.6 12P 青柳 信義 議員

- (仮称)新富谷市民図書館整備基本構想について問う
- 猛暑対策として、小・中学校へのエアコン設置、生活保護受給者及び高齢者へのエアコン購入費用助成について

No.7 13P 佐藤 聖子 議員

- 高齢者保健福祉、介護保険での重点施策は
- 今後の町内会活動はどうあるべきなのか

No.8 13P 浅野 直子 議員

- 電子母子健康手帳と祖父母手帳は
- ワクチン接種補助と子供の健康

No.9 14P 長谷川 る美 議員

- (仮称)富谷市民図書館について

No.10 14P 若生 英俊 議員

- 小中学校全校全教室にエアコン設置を
- 公営墓地とパークゴルフ場が隣接する「(仮称)やすらぎパークとみや」整備計画の見直しを
- 市長公約「市民バスの泉中央駅乗り入れ実現」の進捗状況について

No.11 15P 安住 稔幸 議員

- 子育て支援を問う
- 低所得者生活支援を問う

No.12 15P 畑山 和晴 議員

- 学校教育の環境について

No.13 16P 浅野 武志 議員

- 天然記念物ミズバショウの保護について
- 道の駅の整備検討の進捗について

No.14 16P 佐藤 克彦 議員

- 富谷市の食育について問う

No.15 17P 齊藤 秀行 議員

- 日本一を目指す

No.16 17P 出川 博一 議員

- 行政改革 年次計画の進捗は
- コンビニ収納と出張所人員

No.17 18P 藤原 峻 議員

- 小中学校の暑さ対策を問う
- 図書館建設について問う
- 公営墓地建設について問う

※このページでは議員が提出した一般質問通告書のとおり掲載しており、10ページからの要約した見出しと異なる場合があります。

問 道路の維持補修は

答 富ヶ丘舗装補修は計画的に実施

富ヶ丘団地内の交通量

が多い箇所では、舗装劣化により大小の穴が出来

るために補修を繰り返し

てきたために段差が生じ、舗装表面は石がばらまか

れたようになっていきます。

アスファルトが経年劣化し粘着性が失われ、表面の細粒骨材部分が剥離

し、その結果、舗装表面の摩擦計数が低下、車のスリップ、高齢者や子供

には転倒の危険性が高まるとの指摘があります。

問 富ヶ丘団地内の舗装道路の現状をどのように認識されていますか。

答 ほとんどの路線が未改修の状態であるため、舗装の老朽化が著しいと認識をしています。

問 富ヶ丘団地内道路舗装補修工事計画の策定は、

答 来年度から富ヶ丘地区舗装事業として実施していく考えです。当面は単年度ごとに実施箇所を決定していくことになり

問 上下水道との調整もあると思いますが、早急な対処が必要な箇所の年次計画を策定すべきでは

答 上下水道課と検討を重ねていきたいです。

ます。

問 舗装補修の箇所と路面の長さ、総延長は何メートルですか。

答 総延長は約8400mを見込み、全体の67%です。

問 上下水道との調整もあると思いますが、早急な対処が必要な箇所の年次計画を策定すべきでは

答 上下水道課と検討を重ねていきたいです。



西田 嘉博 議員

問 富谷市の道路維持管理等を問う

答 週1回の頻度でパトロールを強化

問 市道の路線数と実延長は。

答 915路線、約262.6kmです。

問 市道のパトロール状況を問います。

答 交通安全施設や街路樹の異常確認を月1回、道路照明灯は2カ月に1回、路面状況は職員による日常的なパトロール強化と、市内郵便局やごみ収集運搬委託業者に協力いただき、早期発見に努めています。

問 市民・住民からの情報提供は何件ですか。

答 4月から7月末まで道路施設は260件、その内道路舗装は31件です。

問 情報の多い地区は。

答 富ヶ丘地区です。

問 過去10年間での管理瑕疵事故件数は。

答 舗装穴によるもの9件、側溝等3件、街路樹

の枝が6件の計18件です。

問 市道事故防止の具体策は。

答 問題箇所の早期発見

と補修、道路破損情報にスピードを持った対応に努めています。



山路 清一 議員

問 市の小中学校にエアコン設置は

答 来夏まで小中学校312室に設置

問 市内小中学校の冷房(空調)設備設置率は。

答 普通教室0%、特別教室が11.2%です。

問 文部科学省の冷暖房設備事業への交付金は。

答 補助率は関連工事の

3分の1、交付金の上限は2億円、下限は400万円です。

問 今年の猛暑を経験し、今後の市内小中学校への対応策は。

答 県内外での熱中症による子ども達の被害、多くの保護者からの要望により、市内全ての幼稚園・小中学校の普通教室・特別教室・職員室・校長室を含めエアコン設置に向けて進めています。

問 たばここと健康寿命は

答 受動喫煙防止について市民に啓発

たばこに係る健康被害は重大で、日本人の

病気による死亡にたばこが深く関わっています。

問 喫煙する際の妊婦や子供への配慮や健康に及ぼす影響の普及啓発は。

答 現在、学校敷地内は全面禁煙です。

答 母子手帳交付や乳幼児健診時に啓発します。

問 平成30年4月から全面禁煙となる小中学校および公共施設の対策は。

答 現在、学校敷地内は

全面禁煙です。



▲ 富ヶ丘団地内道路

全面禁煙です。

全面禁煙です。

全面禁煙です。



全面禁煙です。

問 市立幼・小中学校エアコン整備は

答 来夏より13校2園に導入

PPP/PFI制度と

は公共施設の建設、維持管理等を官民が連携し、民間の創意工夫と財政資金の活用により事業の効率化を図るものです。この制度を活用し、全小中学校にエアコンの整備を。

問 PFI制度の活用は

どのような事業を想定し、総事業費の目安は。

答 総事業費10億円以上、維持管理費、年1億円以上が目安です。事業は規模等で判断します。

問 この制度を活用した

場合、財政負担の減額割合は総額の何%位ですか。

答 他自治体等では10%以上が目安の基準です。

問 全小中学校、幼稚園

問 広域連携は本市がリーダー役を

答 黒川4市町村の信頼関係の中で

これからは、「市町村間の緩やかな連携と協働」が必要です。本市がリーダー役を果たすべきでは。

問 これから、災害や医療、教育を考えた場合、

広域連携が必要では。

答 近隣自治体の人口減少の中、自治体の区域を超えた連携が必要です。

問 特に仙台・富谷広域

行政協議会を、更に拡大して行く事が重要では。

答 本市が行政を進めて

にエアコンの整備は。

答 今夏の記録的な猛暑により、生徒の教育環境の改善が喫緊の課題です。

来夏の稼働に向けてエアコンの設置を進めます。



菅原 福治 議員

問 太子堂団地内の安全対策について

答 必要な措置を講じます

都市計画道路穀田三ノ

関線の平成32年度供用開始に伴い、我が市の交通網の整備が著しく向上し住民はもとより、仙台市や富谷市南部住民の北部工業団地への通勤や、国道4号を通らず北進できる大変便利な環境が整うことになり、本市全体の交通の利便性に大きく寄与するものと考えます。

問 都市計画道路穀田三ノ

関線の完成時における太子堂団地内の住民、子どもの通学の安全に対し、市長の見解は。

この路線が完成すれば、北上する車両が国道4号のまるまつの交差点の信号待ちの渋滞を避けるた

め、太子堂団地内を走行する車が増え、団地内の交通環境が悪化し、住民の安全はもとより、子どもたちの通学の安全においても大変危惧されます。

このことから、穀田三ノ関線開通に向け、太子堂団地内の安全対策が急務と考え質問します。

問 太子堂団地内の安全

確保を兼ねて、穀田三ノ関線の供用開始に合わせ、工事の実施を計画していきます。

問 ひより台自然公園の管理が急務

問 環境整備を図っていきます

答 防犯上においても、安心できる状況ではないので、下刈り、剪定や伐採を行い、環境整備を行っていききたいと考えています。

問 ひより台2丁目南公園

の下刈り、間伐を行いカラスの寝床にならないよう環境整備が必要と考え市長の見解を問います。

答 防犯上においても、安心できる状況ではないので、下刈り、剪定や伐採を行い、環境整備を行っていききたいと考えています。



渡邊 俊一 議員



▲ 成田中学校



▲ 太子堂団地入口

問 富谷発信事業の今後の取り組みは

答 とみやはちみつブランドの確立です

富谷の発信事業のうち、富谷茶復活プロジェクトは江戸時代より生産されていた富谷茶の復活事業で、当時の日本北限のお茶の復活事業です。

とみやはちみつプロジェクトは、今まで富谷

にない新たな価値を生み出す事業で、双方共に富谷の発信で多大な役割を果たす事と確信しています。

事業の拡大の検討は、富谷茶復活事業は、

国の地域就業機会創出・



▲ 富ヶ岡公園茶畑

富谷茶はペットボトル飲料や茶葉への加工、とみやスイーツへの提供で商品開発し販売実現に向け、関係企業や商工会への働きかけや連携に積極的に取り組みます。

とみやはちみつプロジェクトは、蜂蜜を市内



金子 透 議員

拡大事業で、シルバー人材センターが事業採択を受け、お茶の苗木を植栽し、茶畑の確保と耕地の拡大に取り組み、将来的には商品化等も視野に事業の拡大を図ります。

とみやはちみつプロジェクトは現在協議会を立ち上げ、10群の蜜蜂を飼育しています。本年は初めての越冬を試み、養

蜂に必要な知識を検証し、継続的に飼育できるように研鑽に努めています。

生産物の販路の開発、消費の拡大は。

富谷茶はペットボトル飲料や茶葉への加工、とみやスイーツへの提供で商品開発し販売実現に向け、関係企業や商工会への働きかけや連携に積極的に取り組みます。

とみやはちみつプロジェクトは、協議会として独立運営が可能になる事と思っています。

スイーツ店へ販売。さらに昨年12月からふるさと納税の返礼品として登録。また、クッキーなどお土産品の開発・販売、東京の宮城アンテナショップでの販売などで消費拡大を支援しています。

最終的な目標とその行程は。

富谷茶は新たなシテイブランド、富谷茶の販売までが目標です。今後は茶畑の拡大、販売体制の確立、茶摘み体験も視野に入れた計画です。2020年の開宿4000年に向け、魅力の発信をしていきます。

とみやはちみつプロジェクトは、協議会として独立運営が可能になる事と思っています。

問 夢のある新図書館建設ですか

答 市民の満足と理解が大切です

(仮称) 新富谷市民図書館整備基本構想の今後

の具体的なスケジュールとして、本年度・基本計画、平成31年度・実施設計および工事入札、平成32年度・工事、平成33年度は開館の予定となっております。

夢のある図書館に市民も大きな期待を寄せています。

しかし、いまだに建設の規模、予算が明示されていません。市民が納得し自慢できる図書館の建設に向け進めていただき

たく、質問します。新図書館の規模と予算はどの位ですか。

現在作成中の基本計画でお知らせします。

コミュニティづくりの場としての図書館のスペース、マンパワーの確保は現実的に可能ですか。

すべての皆さんが心地よく利用できる空間を目指します。

交流スペース、ラウンジ、サンルーム、読書テラス、新聞コーナー、カフェは整備される予定ですか。

しっかりと実現の方

移動図書館専用バスは検討していますか。

専用の移動図書館車両も視野に入れていますか。

図書館運営に関わる司書の方の人員はどの程度と考えていますか。

総合的な見地から、しっかりと運営ができる人員は確保します。

蔵書冊数、登録率、貸し出し冊数、来館者数など、具体的な整備計画の検討は行っていますか。

今年度内に基本計画の中で具体的にします。

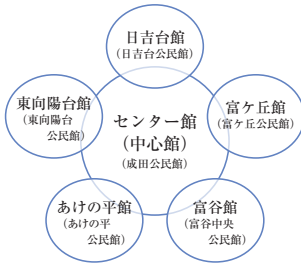
小中学校、地域本部、町内会館、とみここ、病院、社会福祉施設、企業、市民サークルとの連携は、マンパワー、面積、経費の面で実現可能ですか。

コスト的な課題もあり継続的な検討をします。

市民の希望、ニーズを裏切らないような図書館建設になっていますか。

市民の皆さんの満足と理解を得られるものにしていきます。

(仮称)新富谷市民図書館整備基本構想



青柳 信義 議員

問 行政区長制度の解消を考えては

答 当面は継続してまいります

問 町内会は、行政からの課題や人選に時間を費やし、役員のなり手不足の声があります

答 わくわく市民会議のテーマとし、課題・問題点や改善点など具体的に明らかにして情報の共有化を図ってまいります。

問 市から町内会へお願いしているものの整理は。

答 今年度、行政区長と町内会長の事務の協力調査を行い、整理して手引きを作成しました。

問 町内会に要請している8項目の委員は、スリムな体制にできないのか。

答 町内会が断つた場合は、8項目の委員は現時点で精査した中でお願いしています。断られた場合は、行政区長に推せん依頼しています。

問 町内会は行事が多過ぎると思いますが、市としての解決策は。

答 取り組みの省力化、効率化を図り行っている

と思いますが、世帯数の多いところほど会長の苦労は多いと思います。町内会の意向を尊重して関わってまいります。

問 行政区長と町内会長の立ち場の違いから解消するのがいいのでは。

答 町内会未加入の人たちを行政区長に担ってもらうっており、当面は行政区長制度を継続していきたいと考えています。



佐藤 聖子 議員

問 ゆとりすとクラブもっと進めては

答 地域の理解に努めていきます

問 高齢者福祉計画・第7期介護保険計画の、ゆとりすとクラブサロンに力を入れて進めては。

答 年1カ所の開設を目標にしていますが努力したいと思います。

問 認知症サポーターは力になっていきますか。

答 サポーター養成は1700人ですが、今、少し緩やかであり、研修を強化していかなければと感じています。

問 ワクチン接種の補助対応について

答 国の動向を注視してまいります

問 高齢者肺炎球菌ワクチン接種について、厚生労働省では今後、65歳を限定に接種を行う方向で議論されていますが、死亡率第4位の肺炎を防ぐために、特に医療費の削減効果につながることから、本市の助成制度を継続するべきと願うものです。

答 また、子どものおたふく風邪の予防に、ワクチン接種助成の今後の対応と健康について質問します。

問 感染症などの拡大につながるおたふく風邪など、自己負担対象者への補助は。

答 定期接種化されていないため、国において検討されている状況で国の動向を注視してまいります。

問 電子母子健康手帳と祖父母手帳は

答 保護者の意向を確認し検討します

問 災害に強い電子母子健康手帳の導入は。

答 成長・発達状態を保護者が記録できる利点は

つながるおたふく風邪など、自己負担対象者への補助は。

問 高齢者肺炎球菌ワクチン接種の今後の対応は。

答 厚生科学審議会において、経過措置の接種状況や記録の保管体制などを踏まえ検討されています。国の動向により対応していきたくと考えます。

問 通学に関する荷物の重量で健康被害の報告に對する対応は。

答 以前は、荷物が重くて生徒への負担がありました。現在は、各学校ごとに通学時の軽減を図っています。



浅野 直子 議員



問 (仮称) 富谷市民図書館について

答 皆さんの声を聞き進めていきます

図書館が市民の学びの拠点となり、知的な交流の中から新しい知恵を生み出し、新たな価値を創造する場となるためにも以下質問します。

問 図書館建設に対する市民の関心度は。

答 高いとの認識です。

問 今回のデザイン会議の主旨は。

答 図書館への市民の思いを受け止めるためです。

問 市民の正しい理解と声を多く聞くため、会議の回数を増やす必要があるのでは。

答 各公民館において6回開催し声を聞きました。

問 デザイン会議の他に

答 基本計画案に基づく対話集会を開催予定です。

問 センター館の建設場所を成田にした経緯は。

答 住宅地のほぼ中心に位置し、人口が集積されています。機能性が高く、一定の敷地面積を有しているからです。

問 人の流れは中心部に集まり、しんまち地区の賑わい復活への課題は。

答 特徴を持った分館整備をすることにより、成田だけに集中することにはならないと思います。



問 交通渋滞などは。

答 十分検討します。

問 駐車場の問題は。

答 成田公民館の敷地を有効活用し、今より多く確保したいと思います。

問 センター館と分館の位置づけやそれぞれの機能と役割は。

答 成田公民館に図書館の機能を果たす方向性が富谷方式の図書館です。



長谷川 美 議員

問 各公民館に図書室がありますか、そこにない資料や空間を求め多くの方が宮城県図書館を利用している現状をどう捉えていますか。

答 県図書館との連携をより深めていきたいです。

問 市民の皆さんがどのような図書館を望んでいると考えていますか。

答 これからも市民の皆さんの声を最大限聞く機会をつくり、その中で新市民図書館づくりを進めていきたいと考えています。

問 小中学校全教室にエアコン設置は

答 来年度からエアコンを稼働します

連日の猛暑により、熱中症という重大事故につながる現状を改善するには、教室の冷房化が必要です。

問 教室冷房化の必要性と緊急性の認識は。

答 来年度からの稼働に向け、エアコンの設置を

概算事業費は示されていませんが、全教室の総

問 パークゴルフ場整備計画見直しは

答 併設する施設として進めます

パークゴルフ場は公営墓地に隣接せず、2コース18ホールの不十分な計画の見直しを求めます。

問 墓地が隣接すること

答 墓地とパークゴルフ場を併設することで、明るいイメージを作り、共存した施設となるものと考えています。

問 市民バスの泉中央駅乗り入れは

答 当面は乗り継ぎで進めます

問 冷房した教室での

答 冷房した教室でのパート練習などで対応します。



▲ (仮称)やすらぎパークとみや完成イメージ



若生 英俊 議員

問 2コース18ホールの規模に対し、パークゴルフ愛好者からの声は。

答 若干の不足感はあるますが、身近に利用できるメリットがあり、魅力ある施設整備の可能性は秘めています。

問 利用者ニーズと採算

答 継続して情報を収集し、基本計画に盛り込んでいきます。

問 子育て支援遊戯施設の設置は

答 要望の多い施設で検討課題です

本市には、わくわくする
ような屋外遊戯施設や

雨天時にも子どもたちが
伸び伸びと遊べる屋内遊
戯施設はありません。子
育て世代の多い富谷には
欠かせない施設と考えま
す。

要望の多い施設と認識し
ています。

しかし、財政事情から
考えると、今すぐは困難
であり、保育士を配置し
た各公民館、西成田コ
ミュニティセンターの子



安住 稔幸 議員

育てサロン、とみこの
あそびのひろば、ちびっ
こゲレンデ等を備えた大

亀山森林公園の充実に努
めながら、検討課題と考
えます。

問 低所得者への猛暑対策を問う

答 他自治体の事例を調査し考えます

「子育てするなら富谷
市」と言われるような子
育て支援策の推進が求め
られています。

問 子育て支援遊戯施設
の設置の考えは。

今年の夏は例年になく
猛暑が続き、体調を崩さ
れた市民も多いようです。
私は昨年、一般質問で

今年の夏は例年になく
猛暑が続き、体調を崩さ
れた市民も多いようです。
私は昨年、一般質問で

学校へのエアコン設置を
提案しました。今回、市
長より議会開会前に、小
中学校にエアコン設置の
表明があり、大変素晴ら
しいことと思っています。
気象予報士が、命に危
険を及ぼす暑さと表現し
ています。経済的に厳し
い方々への猛暑対策を講



▲ あそびあランド (山形県東根市)

私は昨年、一般質問で
学校へのエアコン設置を
提案しました。今回、市
長より議会開会前に、小
中学校にエアコン設置の
表明があり、大変素晴ら
しいことと思っています。
気象予報士が、命に危
険を及ぼす暑さと表現し
ています。経済的に厳し
い方々への猛暑対策を講

えは。
答 生活保護法に定める
支給基準に基づき、生活
保護費を支給しており、
国の指針を準拠したいと
考えています。
他の自治体の事例を調
査しながら考えていきま
す。

問 学校教育の環境について

答 継続的課題として考えていきます

本市は子どもが多く、

子どもに対しての教育環
境に関心のある保護者が
多くいます。今年も多く
の子どもたちが、東北大
会や、全国大会で活躍し
ています。この富谷には、
今後世界で活躍できる可
能性のある子どもたちが
多いのです。

充実していることにより、
子育て世代がどこに住も
うかと迷った時に、大き
なアドバンテージになり、
今だけ子どもが多いまち
ではなく、10年後20年後
も子どもが多いまちにな
ると思います。

答 新学習指導要領実施
に向けて計画的に進めて
いきます。



畑山 和晴 議員

未来の富谷のためにも
学校教育の環境は充実さ
せていかなければならな
いと思ひ質問します。

問 体育館のエアコン設
置は。

問 野球場の整備は。

答 教室で使っている扇
風機で対応します。

答 トラクター等で適宜
整備を行います。また七
十七銀行グラウンドとの
利用連携も視野に入れ慎
重に検討します。

問 学校へのタブレット
導入は、何を基準に選考
するのですか。

問 図書館に、ちびっこ
広場のような施設を隣接
させる考えは。

答 機器の性能や操作性、
協働的学びや、個別学習
ができるソフトを基準に
します。

答 子どもの成長を応援
する場、コミュニケーション
の機能を持つ図書館
整備を進めていきます。

問 プログラミング教育
の現状は。

問 ミズバシヨウの保護について

答 保全対策について検討します

本市は、昭和45年に天然記念物として市の文化財に指定して大切に保護しています。二ノ関大沢地区に群生しているミスバシヨウは、約120㎡の範囲に帯状に沢を埋めていました。近年は訪れる人もなく、また山道も荒れ果て、生息地に行くには地元の人でも非常に困難と思われれます。群生地は豪雨等によって壊滅状況です。二ノ関南田子沢地区の沼に新たな群生が見られます。環境を整



備すれば群生がさらに増えるものと考えられます。今後の取り組みについて問います。

問

大沢地区の現状と、今後の取り組みについては。

答

本年5月に現地調査した際は、10株程度が自生していました。保全対策については、市文化財保護審議会と県文化財課保存活用班と対応策を検討していきます。



浅野 武志 議員

策については、市文化財保護審議会と県文化財課保存活用班と対応策を検討していきます。

問 南田子沢地区の沼の環境整備については。

答 自生状況が自然環境にあるのかについて注視して、地域の方々と相談し検討します。

問 「道の駅」の整備検討の進捗は

答 基本構想の策定を本年度中に

交流人口の拡大による地域活性化を図りながら、観光客や市民がスイーツを核とした豊かな時間や体験を継続的に享受できる拠点となる、オリジナル道の駅「スイーツの駅」の整備検討の進捗について問います。

交流人口の拡大による地域活性化を図りながら、観光客や市民がスイーツを核とした豊かな時間や体験を継続的に享受できる拠点となる、オリジナル道の駅「スイーツの駅」の整備検討の進捗について問います。

答 「スイーツの駅」のさらなる具現化を視野に拠点施設となる基本構想の策定を進め、事業化の実現に向け取り組みます。

問

関係する団体と官民連携を図りながら進める手法も検討すべきでは。

答 連携をしながら進めたいと考えています。

設置場所、施設規模、基本計画については。

基本計画については。

問 富谷市の食育の理想と推進は

答 食育のまちづくりに努力します

子供の食物アレルギーや、健康寿命等が社会問題として多くの報道や書籍等で取り上げられ、問題化しています。富谷市の考えと対応について質問します。

問 乳幼児を対象とする指導と対応は。

答 健診や離乳食教室を通して、体にやさしい食材を使った調理の仕方を伝え、乳幼児期はアレルギーが心配な時ではありませんが、自己判断で食べることを遅らせるのでは

問

公立保育所では、給食に携わる職員の会議、研修会を毎年2回実施し、私立認可保育所や認可外保育所にも参加を呼びかけ、研修会等を通じ安全な給食を提供できるように努めています。

問 小・中学生学校給食に対する指導および対応は。

答 学校給食センターの栄養教諭等が主となり、各学校からの要望により食に関する授業や、校内放送による献立の栄養指導を実施しています。

また、小・中学校PTAや幼稚園・保育所からの要望で、保護者や幼児向けの食育指導もしてい

ます。

給食センターに入れる地元食材の利用率を高め、その中で質の高い給食を提供できるように最大限努力していきます。

問 成人者・高齢者に対する指導・対応は。

答 健診後の健康相談、健診会場や町内会での講習会等機会を捉え、市民に周知・啓発をしています。

また、高齢者には食社会や調理実習等を通じて人と人の交流を推進し、食生活の質を高め低栄養を予防し、健康を維持する取り組みを行っています。

また、食育環境を整えながら、将来展望として食育のまちづくりを目指し、努力していきたいと考えています。



▲ 富谷市学校給食センター



佐藤 克彦 議員

問 日本一を目指し何をすべきか

答 長期的な総合計画を実現します

本市は、国立社会保険・人口問題研究所より、2045年までの将来推計人口が、東北6県内で唯一増加が見込める自治体であると発表されました。

人口増加のメリットは住民税・法人税・固定資産税等の地方税収入です。平成29年度の行政実績報告書によれば、本市歳入の43%はこの地方税です。一方、支出である歳出に占める高齢者・障がい者・子どもなど、社会福祉に係る民生費の割合は

富谷市の人口・世帯・市域		前月比較	
9月4日現在			
総数	52,590人		+13人
男	25,904人		+9人
女	26,686人		+4人
世帯数	19,128世帯		+22世帯
市域	1,051.00km ²		

42%です。社会福祉のため、民生費が、収入である歳入と同等の比率です。歳入収入源である税収には、働く人、いわば生産年齢者の税金が多く含まれます。本市の平均年齢は40歳代です。これは、働き盛りの40歳代が多いという数値ではなく、就学・未就学児童の子ども

の数と団塊の世代高齢者の平均値なのです。高齢者の割合が増え、財政支出の増加に推移しています。歳入が減り、歳出が増えることは、介護系・医療系有識者の声として、本市の社会保障は「終わりの始まり」と言われています。生産年齢の減少と高齢人口の増加により人口バブルがはじけた後、残るのは大きな社会の保障義務です。これは、財



齊藤 秀行 議員

政に致命的なダメージを与えかねません。短期的な目に見えやすい施策だけではなく、長期的に将来を見据えた計画が必要になると私は考えます。

介護業界では人材不足が大きな問題です。新たなシステムの導入、人材確保のための広告料、介護の人材派遣などの経費が上乘せされ、法改正のたびに、破綻する介護事業者も増えています。介護の必要な人は増え続けていくのに、介護を提供する事業者は減っていきます。

今こそ自治体が介護事業者と連携を図り、本市の高齢者を守らなければいけないと考えますが。

答 富谷市内の事業者との連携は大変重要です。連携を強化していきたいと考えています。

問 行政改革30年度計画の進捗は

答 歳入確保の達成に向け努力します

プライマリーバランスと基金（貯金）残高双方の黒字化を達成していくためには、平成30年3月策定の行政改革基本方針及び実施プランを着実に実行していくしかないと思います。

実施プランにおける平成30年度年次計画の具体的な実施内容について問います。

問 歳入確保策の検討状況については。

答 ①広告媒体の有料広告掲載に関する要綱の整備などを行っています。



②本市におけるネーミングライツのニーズについて調査を考慮しています。③ふるさと納税は本年度の寄附受け入れ状況が、9月2日現在164件、254万円となっており、目標700万に対して約36%の寄附率となっています。④未利用地の活用、ひより台二丁目グラウンド跡地の売却は、今後、地区計画の見直しを行った上で、年度内の契約に向け準備を進めています。⑤効果的な基金運用については、公金管理に関する検討委員会を開催し、運用基準等の見直しを進めています。

問 歳入確保の目標達成への努力については。

答 これから住民の方々



出川 博一 議員

ですが、その理解を得るためにも、我々職員がさらに一段努力をしていく必要があると思います。歳入の確保、事務経費の節減については引き続き力を入れていきます。

問 市立幼稚園のあり方の検討状況は。

答 東向陽台幼稚園については、就園状況、充足率等を総合的に勘案し、平成32年度を廃園予定とし、保護者等にも周知しながら、速やかに民間事業者による運営が行えるよう進めていきます。

また、富谷幼稚園については当分の間、入園状況等を検証しながら民営化の時期を検討していきます。

問 図書館建設、蔵書数や機能は

答 国・県の水準を目指し検討します



▲ 富谷中央公民館図書室

専門書を参考に成田の図書館を試算すると、6万〜10万冊程度。これに各公民館の冊数を足す形となると思います。図書館のあり方検討委員会の目標値では、人口5万4689人で29万3787冊。理想値の75%で22万冊。人口6万4346人で41万5759冊。75%で約30万冊。計画的に買いたすことも書架スペースがなければ難しいです。県立図書館が近いといっても車がなければ通

問 市民の意見をどのように検討し、取り入れた

答 必要性は認識してはいますが、当面は図書館準備室を主体に取り組みを進めたいと思います。

問 市民の意見をどのように検討し、取り入れた

答 センター館、各公民館図書室の図書館開館時の想定冊数や目標は。

問 1人当たりの蔵書冊数は国・県平均を下回っています。国・県の水準を目指し、開館後の段階的蔵書整備も含め検討を進めたいと思います。

問 本年度に基本計画策定、設計プロポーザル実施予定です。建設までタ

答 必要性は認識してはいますが、当面は図書館準備室を主体に取り組みを進めたいと思います。



藤原 峻 議員

問 市民の意見をどのように検討し、取り入れた

答 デザイン会議の意見を集約中です。皆さんに寄り、基本計画に反映させたいと思います。

問 各公民館を分館にすることもあり、司書の確保が重要です。検討は。

答 規模などが具体化するなかで人員なども選考したいと思います。

問 増設のイメージは。

答 図書館等の建築に携わったことのある業者、専門的な意見を聴きながら決めていきたいと思っています。

問 スケボー、ボルタリング、パルクールなど遊び場を導入できませんか

答 別な施設と思います。融合が図れるか研究はしたいと思います。

議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は12月上旬開会予定です。

詳しくは議会事務局へお問い合わせください。 TEL 358-0622

富谷市議会のインターネット録画配信をしています

富谷市議会録画配信URL

<http://www.tomiya-city.stream.jfit.co.jp/>

富谷市議会インターネット

検索



よりよいまちづくりのために

調査 しました

(6月～8月実施)

各委員会の説明

総務常任委員会…市の財政、市税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

◎調査日 7月23日
本市は人口の増加や高齢化に伴い、墓地の需要が増加しています。平成28年の「墓地に関する意向調査」では、公営墓地を望む声が多く、市民の意向を勘案し、宗教、宗派を問わない公営墓地の整備を行う予定です。

スピード感をもって 公営墓地整備

調査先：富谷市
市民生活部 生活環境課

今年度は「(仮称)やすらぎパークとみや」整備基本計画を策定、平成31年度から測量・設計、その後造成、平成35年度に供用開始の予定です。第1期としては和式墓所、芝生型墓所、合葬式墓所エリア、計800区画の整備計画です。

候補地は大亀山森林公園周辺を予定し、隣接地にパークゴルフ場の整備を行い、公園のような雰囲気を持たせた計画です。意向調査では、墓地の取得を考えている7割近くの方が公営墓地を希望していることもあり、早期の供給が望まれます。



障がい者就労支援に全力

調査先：千葉県習志野市
(チャレンジオフィスならしの)



◎調査日 7月9日

千葉県が各自治体へ就労支援策としてスタートした事業で、習志野市は、平成27年4月に設立しています。障がい者の自立促進を図るため、地方公務員として一定期間採用し職務経験を積むことにより、一般企業等への就労に結び付ける事業です。障がい者の法定雇用率達成には政策が必要であ

り、非常勤職員として採用期間1年、最長3年までとして、マナーや身だしなみ、業務に取り組む姿勢や進め方を学びます。平成27年度からの実績として、5人が民間企業に就職しています。この事業を支える一つに、障害者就労・生活支援センター「あかね園」からの就労者推薦紹介が

あり、安心と安定した雇用状況にあるとのことでした。今回の視察を通して、行政、就労支援センター、企業間との情報共有と連携が必要であり、共生社会に向けて積極的な雇用増を図るべきであると捉えられました。本市の状況も把握しながら積極的に雇用拡充を求めていきます。

地域で考える認知症支援

調査先：東京都町田市



〈その他の調査先〉

◎調査日 7月10日
千葉県千葉市「図書館事業」について

◎調査日 7月11日

町田市では、親しみやすい名称の高齢者支援センターにおいて、電話相談や認知症が疑われる人を専門のチームが訪問し、専門医療機関を受診するための支援や、生活機能障害の進行に合わせ、どのような医療・介護が必要なのか「認知症ケアパス」を作成し対応してい

ます。認知症カフェ事業は、民間の事業所を使い、認知症の人と家族の負担軽減を図るため、地域住民などが集う場所として利用されています。自分が認知症であることを隠さず、カフェのお客さんと会話を楽しみ、生きがいを見つけ生き生

きと生活している姿が印象的でした。まち全体の環境も整備され、市民一人一人の意識が高いまちであると感じました。本市は、これから本格的な高齢化を迎えますが、市民全体で高齢化社会を支える環境整備に努める必要があります。

創業支援事業の 充実にむけて

調査先：北海道札幌市

◎調査日 7月10日

富谷市まちづくり産業交流プラザ（とみぶら）が、創業・企業支援の拠点としてオープンし、関連施設を調査しました。札幌市創業支援事業は創業希望者に対し、創業前の事業計画の作成、資金集めから創業後のフォローアップまで支援を



行っています。さっぽろ創業支援プラザに創業支援ワンストップサービス相談窓口を設け、税理士などの専門家を配置し、相談内容に応じた支援を提供しています。また、商工会議所と共同に、さっぽろ産業振興財団が創業セミナー・ベン

チャー育成事業・起業志望者に向け講座などを実施しています。日本政策金融公庫や地元銀行、大学などと連携した創業セミナーも開催しています。とみぶらでも、多様な専門家、各種団体との連携が求められています。

食を通じたまちおこし

調査先：北海道伊達市

◎調査日 7月11日

伊達市は、「食を通じてまちおこし」の取り組みを進めるため、「伊達ウエルシーフード構想」を策定しています。

特に、伊達市観光物産館整備事業は道内トップの道の駅であり、多品種の伊達野菜を売りに、半分以上を農産品で占め、売り上げは8億円まで増

えています。売り上げの増加に伴い参加者が増え、現在は82人の農家が参加しています。また、土作りのための堆肥の支援、

鮮度・品質の管理、品種への充実を図るため、生産者に出荷計画書の提出、品物の抜き打ち検査を行っています。

立地の優位性として国

道・高速道路に隣接しています。

本市における道の駅建設の際には、立地、高品質の野菜を生産する支援、品質管理など、地産地消と農家所得向上を図るために、さらなる支援が必要です。



教育長に 菅原 義一 さん 再任



任期満了に伴い、市長より再び候補者として同意を求められ、これを賛成多数で可決しました。任期は平成33年10月14日までです。

人権擁護委員に

境野 修 さん

人権擁護委員に、新任の境野修さん（日吉台）が推薦され、全員賛成で同意しました。

任期は平成31年1月1日から3年間です。人権擁護委員会は、人権相談、人権思想の啓発などを行います。

*人権擁護委員は、法務大臣から委嘱され、人権相談を受けたり、人権の考えを広める活動をしています。

(公社)富谷市シルバー人材センターから支援の要望



平成30年8月8日、公社団法人富谷市シルバー人材センターの鈴木理事長から議長に、「生涯現役社会」を実現するシルバー人材センターの決意と支援を求める要望書が提出されました。

シルバー人材センターは、就業意欲の高い高齢者の受け皿として役割を果たすため、国の補助金と同額以上の補助金の確保と事業発注の確保について要望するものです。

議会活性化 調査特別委員会

- | | |
|-------------------------|-------|
| ① 議会活性化調査特別委員会の視察調査について | 9月13日 |
| ② その他 | 8月29日 |
| ① 議会活性化調査特別委員会の進め方について | 9月11日 |
| | 8月21日 |

議員定数について

平成30年10月2日、議員全員協議会において議員定数アンケート調査の結果、定数削減13人、現状維持7人で定数2減、18人とする案が示されました。

議員全員協議会を開催しました

8月21日

[協議事項]

(1)提出予定議案に関するもの

- ①土地の取得について
- ②平成30年度市道穀田三ノ関線道路改良工事請負契約の締結について
- ③教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて
- ④人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて
- ⑤平成30年度富谷市各種会計補正予算について

(2)(1)以外のもの

- ①富谷市地方創生総合戦略取組状況について(平成29年度実績)
- ②平成30年度以降に継続検討とした事務事業見直し概要について
- ③市有地売却の進捗状況について
- ④富谷市職員大学院研修派遣について

(3)その他

- ①平成30年7月西日本豪雨被害に対する義援金について
- ②議案の委員会付託について(議会運営委員会より)
- ③その他

政務活動費の収支を報告します

○会派等別収支内訳

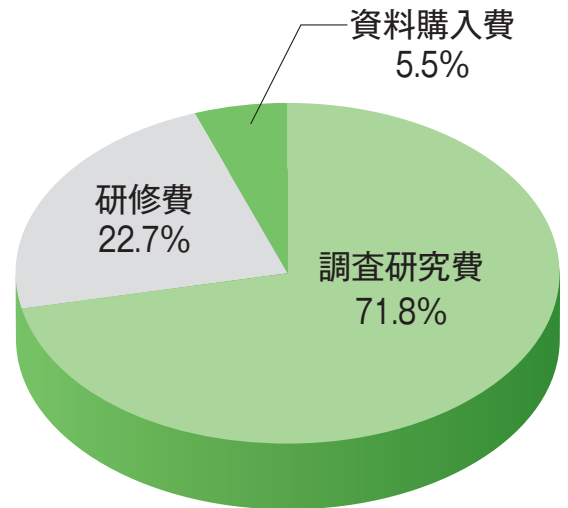
平成29年4月～平成30年3月

(単位：円)

会派名(人数)	申請額	支出額	戻入
日本共産党 (2人)	360,000	317,002	42,998
フロンティア富谷 (2人)	300,000	281,336	18,664
みらい富谷 (3人)	540,000	540,000	0
新星とみや (4人)	720,000	713,135	6,865
ネクスト富谷 (3人)	540,000	318,472	221,528
議員 (5人)	960,000	700,405	259,595
計(19人)	3,420,000	2,870,350	549,650

○使途別内訳

(支出額は各会派及び議員の使途項目別の合計額です)



※政務活動費（一人当たり上限月額15,000円）実支出
 ※平成29年12月にフロンティア富谷が1人となり、議員個人が1人増。それに伴い、4か月分（60,000円）が「フロンティア富谷」より「議員」へ移動。

◎ホームページでも公開しています

閲覧手順



①富谷市議会ホームページを検索

富谷市議会

検索



②ページ右下段の「政務活動費収支報告書」をクリック



これまで富谷市議会では、政務活動費収支報告書をホームページで公開し、領収書等は議会事務局で閲覧可能でしたが、全国的に政務活動費のさらなる透明性の確保および情報公開が求められていることから、平成29年度分から政務活動費の収支一覧表および領収書等についてもホームページで公開しています。

③各年度の収支報告書を公開しています。 (平成29年度より領収証等も公開)





成田東小学校はユネスコスクール(平成30年7月27日認定)の理念をふまえたESD(持続可能な開発のための教育)を実践しています。特に「地域とのつながり」「人とのつながり」「未来とのつながり」という3つのつながりを大切に、異文化を知ることは郷土の良さを知ることからという視点で「ふるさと教育」と「国際理解教育」を核とした教育活動に取り組んでいます。

ふるさとへ目を向けた、米作りやブルーベリー農

家体験、「ふるさと宮城・ふるさと富谷の四季」をテーマとした今年度の金管バンドの演奏、学校・家庭・地域におけるあいさつ運動、せせらぎコンサートで「みんなの歌」さんとの交流、お話ボランティア「はらっぱ」さんによる読み聞かせ、せせらぎタイム(縦割り活動)などは「地域」や「人」とのつながりを強く意識した活動です。また、国際理解教育として富谷高校との難民支援活動にも取り組んでいます。

このような活動を通して、ふるさとへの思い、身近な方々への感謝の思いを育て、未来へ向けて「グローバル」な子ども(社会の創り手)の育成に努めています。



<今月の表紙>

姥杉

白鳥明神の境内にある姥杉は、根回り4.8m、樹高20mの風格ある古木です。枝を切ると罰があたるという言い伝えがあり、昔から剪定されることがなく自然のままに繁茂してきました。(西成田白鳥地内)

編集後記

今年の猛暑で多くの方が熱中症等を発症し、さらに児童への影響は大変痛ましい思いでした。異常気象などで多くの被害に遭われた方に心からお見舞い申し上げます。本市では、猛暑対策として来年夏から、市立幼

稚園と小中学校の教室にエアコン設置の予定です。さて、今月の議会だよりはいかがだったでしょうか。多くの方に読んでいただきたいという願いを込めて、委員一同さらに丁寧に編集に取り組みました。皆さんからのご意見、ご感想をお待ちしています。

議会広報委員 長谷川る美

感謝しています

井上 正さん(あけの平)

平成14年にそれまで知らなかった馴染みのない土地富谷に、家族5人と愛鳥1羽で引っ越してきました。当初夜になると街灯は暗く(すれちがう人の顔も見えず)静まりかえる街の雰囲気、淋しさと怖さを感じた事もありました。今では開発も進み、お店や住居も増え、引っ越し当時の面影も薄くなってきました。最近ではやっと街灯がLEDに変わり明るくなり、富谷も変わったなぁと感じています。



同居していた妻の両親も共に高齢になり、大変な介護の必要な生活になりましたが、90歳を迎えるまで長生きをし、地域の方々にご協力とご理解をいただき旅立つことができました。皆さんに感謝の思いでいっぱいです。一人娘も富谷を巣立ち、今は、私と妻と息子(愛犬)での生活です。これからも感謝の心を忘れず、いつも笑顔いっぱい富谷に住みつづけていけたらと思っています。